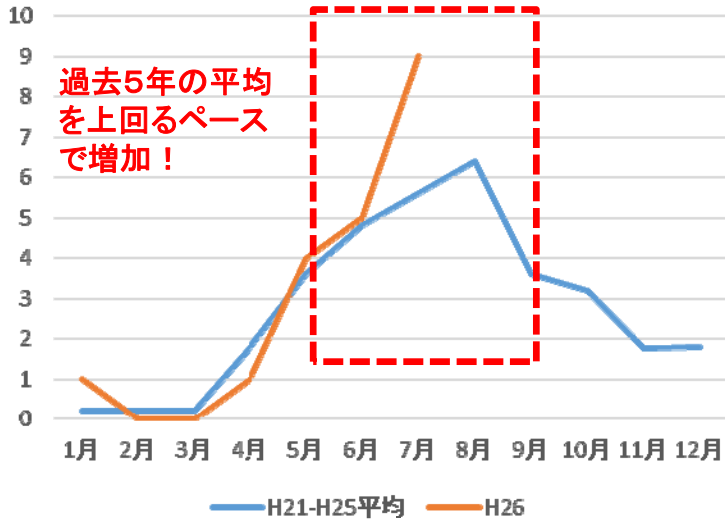


プレジャーボートの海難が多発しています！

北海道のプレジャーボートの海難隻数
(過去5年の平均隻数と今年(2014年)の海難隻数の比較)

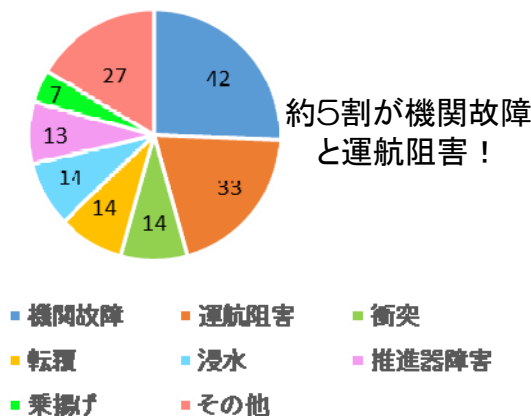


転覆した状態で発見されたプレジャーボート。
人命に関わる重大な事故に至る場合も。

過去5年のプレジャーボートの平均海難隻数を見ると、7月から8月にかけてピークを迎えており、これは、夏休みが始まり、マリンレジャー活動が最盛期を迎えることが考えられます。今年7月のプレジャーボートの海難隻数は、過去5年の平均を上回るペースで増加しており、一歩間違えれば、命を落としかねない事故も発生しています。安全に、楽しくプレジャーボートを運航するには、どのような対策をとれば良いのでしょうか。

発航前点検を確実に行いましょう！

過去5年 プレジャーボートの事故形態



約5割が機関故障と運航障害！

左のグラフは、過去5年のプレジャーボートの事故形態を示したのですが、機関故障と運航障害(バッテリー上がりや燃料切れ等)で約5割を占めており、その多くは、点検整備不良、発航前点検の未実施が原因です。

せっかくの休日、早く出港したい気持ちは分かりますが、今一度初心に戻り、教習所で教わった発航前点検を行って異常の有無を確認してみましょう。

また、機関の各部品には、交換時期・方法が定められていますので、必要に応じて部品を交換し、機関を良好な状態に保ちましょう。

5つの基本的点検事項



バッテリー

- 十分な電圧は？
- 端子の緩みは？
- バッテリー液は？

エンジン

- 運転音、排気ガスの温度、色、臭いは？
- 冷却水排出状況、温度及びオイル圧力は？
- 機関回転数は？

燃料

- 燃料は十分？
- こし器の目詰まりは？
- コックは？

エンジンオイル

- 規定量ありますか？
- エンジンからの漏れは？
- こまめな交換は？

冷却水

- 冷却水は規定量？
- こし器の目詰まりは？
- 海水取入弁は？

お問い合わせは **第一管区海上保安本部交通部**
電話 0134-27-0118 (内線2615, 2616)



MICSホームページ <http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/mics/>

海難隻数及び海難による死者・行方不明者数 (速報値)

7月	14隻、1人
平成26年累計	59隻、9人